生命薬科学科カリキュラム マップ 令和2年入学生

1 年		2 年			3 年		4 年		ディプロマポリシー
前 期	後期	前 期	後期)	前 期	後期	前 期	後期	(学位授与の方針)
★哲学 ★文章の表現 I ★社会の仕組 I ★健康スポーツ (実技) 数学 I 英語 (通年) ★ドイツ語 I ★フランス語 I	★文章の表現 II ★社会の仕組 II ★現代の社会 I ★健康科学 (講義) 数学 II ★ドイツ語 II ★フランス語 II	★倫理学 ★総合文化研究 I ★現代の社会 II ★科学史	★論理学 ★総合文化研究 II		★医療倫理入門	英文論文講読			1. 教養と倫理 薬学・生命科学に携わる人としての豊かな教養と人間性を備え、生命の尊厳について深い認識をもち、社会で自身が果たす役割に対する使命感、責任感を身につけている。
★情報科学 I 英会話 I ★こころの科学 I	情報科学Ⅱ 英会話Ⅱ ★こころの科学Ⅱ キャリア開発講座	情報科学Ⅲ	★キャリア支援講座		★インターンシップ	(医薬品開発概論)	(卒業研究)	(卒業研究)	2. 情報発信とコミュニケーション 薬学・生命科学の研鑽を積んだ者として積極的に社会と関わりを持ち、幅広い分野で自ら情報収集・分析を行い、その成果を効果的に発信できる。
生物学	生理学 I 生化学 I 生化学 I 生命科学概論	生理学 II 生化学 II 分子遺伝学 ★細胞工学概論 ★実験動物学	生理学Ⅲ 生命科学論文講読 ★生体分子構造学 病原微生物学 I 免疫学 ★分子細胞生物学 ★酵素生物学		遺伝子工学 中毒学 生物統計学 ★病原微生物学 II ★細胞情報学 ★環境衛生学 栄養化学	★最新生命科学 ★臨床検査学概論 ★ゲノム情報学	★放射線生物学	(卒業研究)	3. 生命科学領域の専門性 医薬品とその関連物質の生体に対する 作用を理解し、ゲノム創薬や生命科学 の追求に不可欠である生化学、分子生 物学、遺伝子工学等に関する専門的な 知識と技能を身につけている。
基礎科学 無機化学 薬科学概論 物理学 I 原子と分子の構造 化学	有機構造化学 分析化学 I 物理学 II 化学熱力学	有機反応化学 I 物質科学論文講読 分析化学 II 化学反応速度論 生薬学 I 薬理学 I	有機反応化学Ⅱ 衛生化学 機器分析学 ★放射化学 生薬学Ⅱ 薬理学Ⅱ		有機反応化学Ⅲ ★薬品資源学 ★医薬品試験法 ★アドバンス有機化学 薬理学Ⅲ 薬理学Ⅳ 薬物動態学 I 疾病と学 製剤工学概論	有機反応化学IV 臨床分析化学 ★医薬品分子設計学 ★医薬化学 ★医薬型学型 薬物動と治療II 製品・ 製品・ 製品・ 製品・ 製品・ 製品・ 製品・ 製品・ 製品・ 製品・	★香粧品学 ★公衆衛生学 ★分子標的薬概論 ★コンピューター化学 ★最新天然物化学 薬事関連法規	(卒業研究)	4. 創薬を担う力 創薬研究の基礎となる物理・分析化学、 有機化学、衛生化学、免疫学、薬理学、 薬剤学、薬物治療学等に関する専門的 な知識と技能を身につけている。
	基礎生物学実習基礎化学実習	衛生系実習 有機化学系実習	物理化学・分析系実習 薬品合成・天然物系実習 微生物学系実習		薬理学系実習 分子生物学系実習	卒業研究	卒業研究	卒業研究	5. 課題発見と解決 「われら真理の扉をひらかむ」の建学の精神のもと、常に真理を探究する姿勢を忘れず、自ら課題を求め自分の力で解決できる。
大学基礎論 ★生物学・物理学演習 I ★化学演習 (こころの科学 I)	★数学・物理学演習 II (キャリア開発講座) (こころの科学 II)	(情報科学Ⅲ) ★物理化学演習 ★有機化学演習	(キャリア支援講座)		(医療倫理入門) (インターンシップ)	(臨床検査学概論)	(卒業研究)	(卒業研究)	6. 自己研鑽 生涯に亘って科学・医療の進歩の恩恵 を社会で暮らす人々に提供できるよう、高い学習意欲を持って自己研鑽を 続けることができる。